

第 220 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2009 年 4 月 14 日 (火) 13 時～17 時
会 場 株式会社島津製作所東京支社 [東京都千代田区神田錦町 1-3,
電話 03-3219-5609, 交通: JR 神田駅西口, 地下鉄淡路町・小川町 B7 出口,
<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tokyo.html>]

開催趣旨 HPLC では, 一般に ODS カラムによる逆相モードが最も広く用いられていますが, ODS カラムが不得意な分離も数多くあります。本例会では, HPLC カラムの最前線として, ODS カラムではできない分離を達成するために工夫されたカラムや手法について, 多方面からご講演いただきます。

講演主題 HPLC カラムの最前線～ODS ではできない分離をめざして…

講 演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00～13:05)

(株)島津製作所 三上博久

1. ODSではできない「逆相+イオン交換分離」…IPC試薬を使わない疎水性化合物とイオン性化合物の同時分析 (13:05～13:35)

(東京化成工業(株)) 井上剛志

2. ODSではできない「親水性物質の分離」…HILICモードでの分離における溶離条件の検討 (13:35～14:05)

(東ソー(株)) 伊藤誠治

3. ODSではできない「異性体分離」…構造異性体、幾何異性体、光学異性体の分離 (14:05～14:35)

(株)住化分析センター 西岡亮太

4. ODSではできない「逆相分離のセカンドチョイス」…化合物の構造から類推するカラム選択法について (14:35～15:05)

(ジーエルサイエンス(株)) 黒田育磨

休憩 (15:05～15:20)

5. 環境応答型ナノ界面制御技術を応用したクロマトグラフィーシステム (15:20～16:00)

(慶應義塾大学薬学部) 金澤秀子

6. ODSではできない「ペプチドの分離」…HILIC-IT-TOFによるペプチド解析 (16:00～16:30)

(株)島津製作所 吉田達成

7. 総括: 充填剤・カラムの分離選択性 (16:30～17:00)

(東京理科大学薬学部) 中村 洋

参加費 LC研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会会員 (日本分析化学会含む): 3,000 円・その他: 4,000 円, 学生: 500 円 (参加費は当日申し受けます)

技術・情報交流会 講演終了後, 講師を囲んで意見交換会を開催します。詳細は本会 Web サイトでご案内します。 (<http://apollo.jiu.ac.jp/~nimura/lc/default.html>)

申込方法 参加希望者は, 同封の参加申込書にご記入の上 FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので, 直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申 込 先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

(社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm_tanaka@jsac.or.jp]